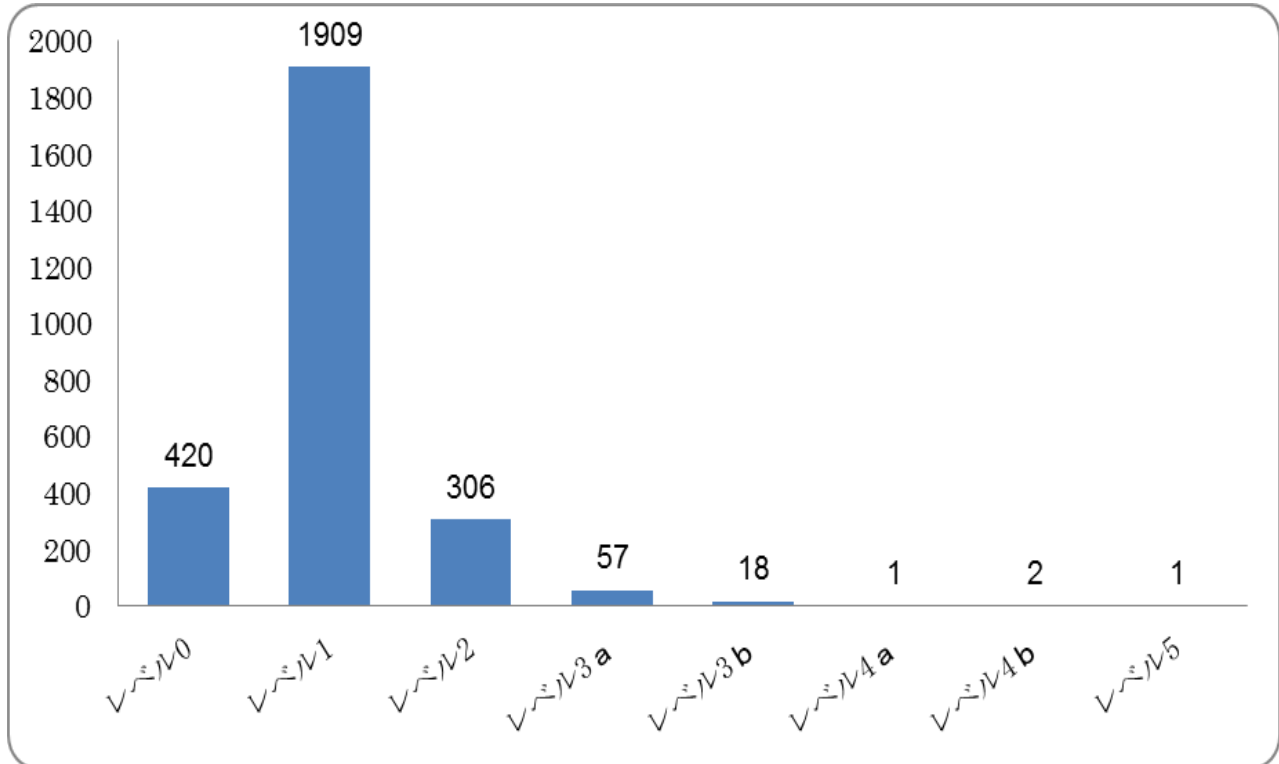


2018 年度 年度集計報告（2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日）

報告総数 2714 件（昨年度 2481 件）

【インシデント 2692 件（昨年度 2464 件）】【アクシデント 22 件（昨年度 17 件）】

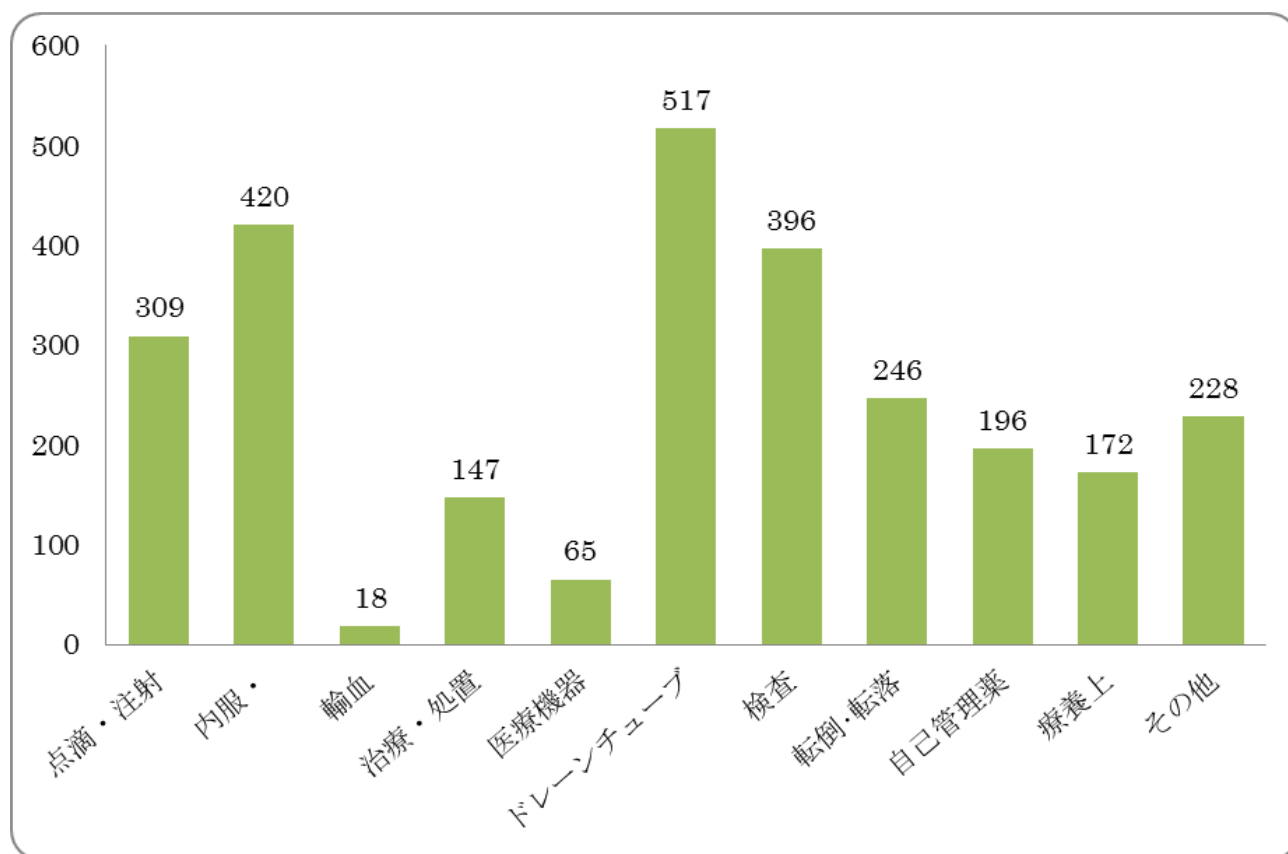
1. レベル別報告書件数



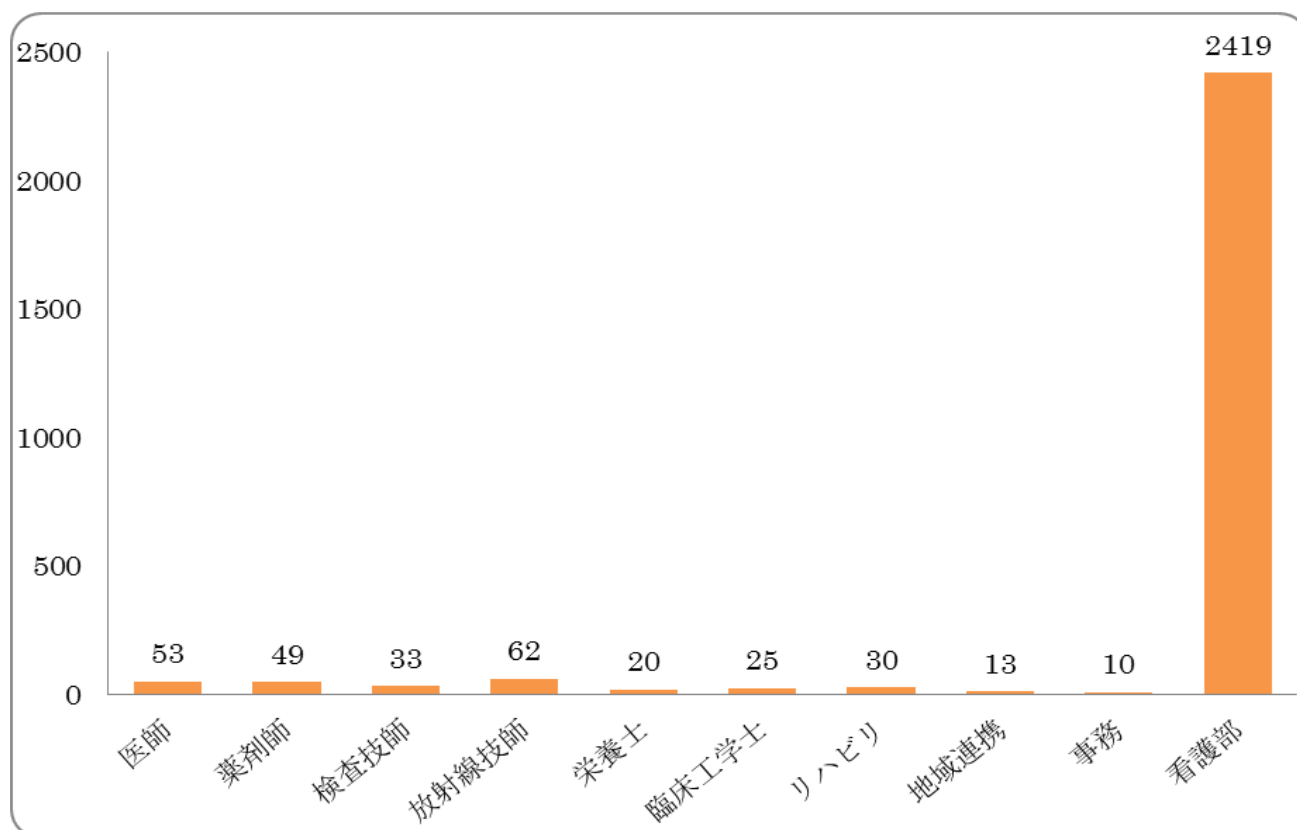
* 参考 身体影響度のレベルを以下の0～5レベルに分類する

レベル		障害の継続性	障害の程度	障害の内容
レベル0	インシデント	—		不適切な医療行為等が実施されなかったが、実施されていたら何らかの影響を与えた可能性がある場合
レベル1		なし		何らかの影響を与えたが、被害がなかった場合
レベル2	アクシデント	一過性	軽度	観察強化、バイタルサインの変化または検査の必要性が新たに生じた場合
レベル3a			中等度	簡単な処置や治療を要した場合 (消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与)
レベル3b			高度	濃厚な処置や治療を要した場合 (バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)
レベル4a	インシデント	永久的	軽度～中等度	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない場合
レベル4b			中等度～高度	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う場合
レベル5		死亡		死亡した場合

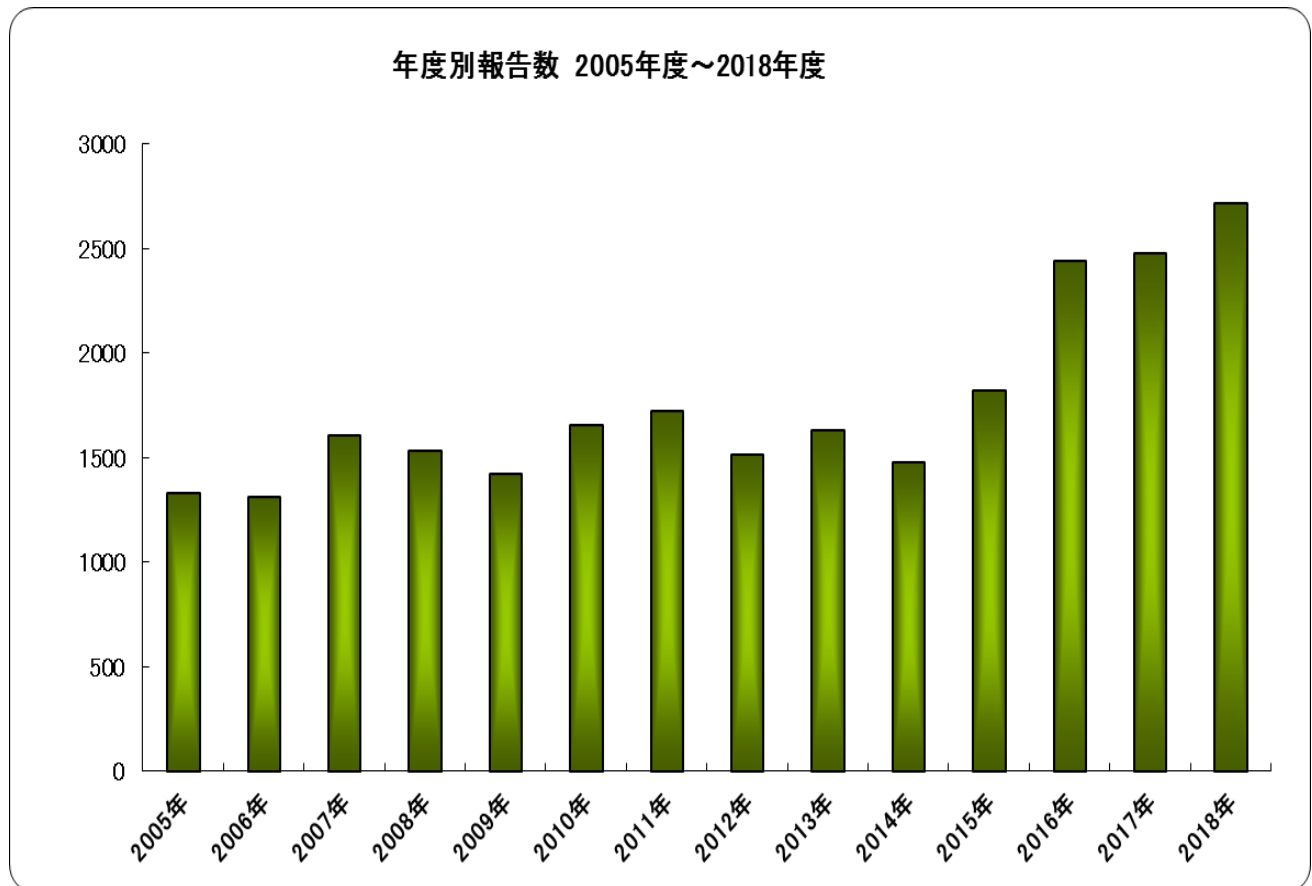
2. 報告内容別件数



3. 報告者別件数



4. 報告件数年度別推移



5. 内容別報告割合

